

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.56)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)の11月の処理実績は、下表のとおりです。

引き続き安全・確実なPCB廃棄物の処理を継続しており、12月中旬から月末まで定期点検を行い、設備の健全性を確認します。

今月号の運転状況の紹介として、豊田施設内の受入保管エリアにおけるPCB廃棄物(コンデンサ)の受入作業と受入検査室内における受け入れたコンデンサの取出作業の状況写真を掲載しました。

20年11月の操業実績

種 別	受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類	350 台	388 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	24 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等	0 個	0 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



PCB廃棄物(コンデンサ)の受入作業



受入検査室におけるコンデンサの取出作業

2. PCB廃棄物の12月の受入計画

20年12月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	184 台	
トランス類	大 型	1 台
	小 型	10 台
	車 載 型	0 台
廃PCB等	0 個	

12月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、少量保管事業者(保管台数が20台未満の事業者)を中心に、豊田市内から32台、愛知県内から125台、三重県内から22台、岐阜県内から5台を受け入れる予定です。

また、大型・小型トランス類は、愛知県内から3台、三重県内から8台を受け入れる予定であり、車載型トランス、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)の受入予定はありません。

なお、12月は定期点検により処理設備の一部が稼働休止するため、PCB廃棄物の受け入れを少なく計画しています。

3. 安全への取り組みについて

(1)安全の日における取り組み

豊田施設では毎月21日を『安全の日』としています。

今年の11月21日で、豊田施設で起きたPCB漏洩事故から丸3年が経ちました。

大変残念な過去の事故ですが、二度と同じような事故を発生させないよう、また事故に関する記憶を風化させないよう、まず朝の集会で事業所長等から社員へ訓辞を行いました。

また、事業所長等関係者による安全パトロールを実施し、施設内において安全な作業環境下で、安全かつ適正に作業を進めていることを確認いたしました。

弊社として、これからもPCB漏洩事故を教訓として決して忘れず、安全に対する強い認識を保持してPCB廃棄物の処理を進めてまいります。



有価物(鉄)の払出作業に対する安全パトロール

【次ページへつづく】



安全教育の風景

(2)安全教育の実施

豊田施設では事業所の社員を対象に、安全教育を継続して行っています。

11月は、安全操業に関する教育として、講師の実体験に基づいた『化学会社におけるプラント事故の例とその対策』等について学びました。

講師から「絶対安全な状態というものはないと思うこと」、「簡単な繰り返し作業こそ事故が発生しやすいこと」等の説明を聞き、受講者全員は自身への戒めとして認識するとともに、あらためて事故や労働災害はあってはならないという意識を強く持ちました。

4. 豊田施設のISO14001認証取得

(1)はじめに

このたび、豊田施設は11月14日付でISO14001の認証を取得いたしました。この取得は豊田施設にとって大きな目標の一つであり、この取得の内容についてご紹介いたします。

(2)ISO14001とは

ISO14001とは、国際標準化機構(ISO:International Organization for Standardization)が1996年に制定した環境マネジメントシステムの国際規格であり、組織(企業・自治体等)の事業活動により発生する環境への影響に対して改善を求め、環境に負荷をかけない事業活動を継続的に行うように求めた規格です。

ISO14001を認証取得するという事は、社内的に環境意識を高めるだけでなく、対外的にも環境に対して取り組みを行っている企業であることを証明するものです。

(3)認証取得までの経緯

豊田施設のISO14001の認証取得は、豊田市と弊社間で締結した『豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書』において約束しています。

このため、操業開始直後から認証取得に向けて行動していたものの、長期にわたる操業停止に伴い、安全・確実で安定的なPCB廃棄物の処理を最優先としていたため、その取得が遅れていました。

その後、安定的なPCB廃棄物の処理が継続できるようになったため、社員に対する教育を一からやり直し、①ISO活動に関する規程類の熟知、②ISO活動記録の確認、等をおさらいして、本年8月・10月の2回にわたる審査を受けて、このたび認証を取得することができました。

(4)おわりに

以上のように、長い月日を費やして念願の認証取得の運びとなりましたが、ISOの目的は取得ではなく、環境負荷をかけない事業活動、その改善等の継続です。

これからも安全・確実なPCBの処理とともに、環境負荷の低減等に対して積極的に取り組んでまいります。



ISO14001認証(審査登録証)の授与



ISO14001認証(審査登録証)



ISO14001認証審査

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>